

社会的養護の充実に向けた具体的施策①

1. 社会的養護の質の向上に向けた具体的施策

(1) 家庭的養護の拡充

家庭的な環境の下、地域の中でその個別性を確保しながら子どもの養育を行うという観点から、家庭的養護を拡充するため、以下のような取組を進める。

1. 里親制度の拡充

- ・ 里親の数を増やすための取組（普及啓発活動等）
- ・ 里親支援の拡充
（レスパイト、相談支援、里親手当等の里親に対する支援の拡充）
- ・ 里親と里子のマッチング機能の強化
（児童相談所の機能強化、児童相談所と民間主体が共同で行うことを可能とする仕組み等）

2. 「里親ファミリーホーム」等の実態を踏まえ、小規模なグループ形態での住居・施設のあり方について制度的な位置づけを含めた検討

3. 施設におけるケア形態の小規模化の推進

社会的養護の充実に向けた具体的施策②

(2) 地域資源の役割分担と機能強化及び地域ネットワークの拡充

社会的養護を必要とする子どもに対する支援プロセスにおいては、さまざまな機関等が関わりながら子どもの支援を行うものであり、これらの各プロセスにおける関係機関等の役割分担を明確化し、その役割の充実強化を図るとともに、連携・強化を図る必要がある。

社会的養護を必要とする子どもの支援プロセスのイメージ

